

まちのニュースは、町内の主な出来事をお知らせするページです。

まちのニュース

TOWNS NEWS



地域で支え合う

11/27 ～ 12/27 保健福祉センター他

高齢者が介護施設やデイサービスなどでボランティア活動に取り組む「介護予防ポイント制度」の住民説明会が町内11カ所で行われ、51人が参加しました。

この制度は、活動登録を行った65歳以上の町民が対象で、町が指定する介護施設などでボランティア活動をした場合に、活動時間に応じてポイントが付与され、年度末に換金できる仕組みとなっています。1時間以上の活動で1ポイントが付与され（年間50ポイントが上限）、1ポイントが100円に換算されます。

参加者同士が話合いができ、大変や

「かいがある」と話していました。現在は、47人の方が活動登録されています。介護予防ポイント制度の相談は、保健課介護支援係までお問い合わせください。
TEL 54-38011

全道での活躍誓う

12/18 教育委員会（札内ラビッツ）

1月10日から恵庭市などで開かれる第38回北海道ミニバスケットボール大会に出場する札内ラビッツの児童15人が教育委員会を訪問しました。主将の佐々木麻梨愛さんは「最後の大会なので悔いの残らぬよう全力でプレーする」と決意を語りました。



士気高揚を図る

1/8 町民会館前

新春恒例の幕別消防団の出初式が行われ、団員122人は、防災への決意を新たに参加していました。沿道には多くの子ども達が見学に訪れ、行進する団員達に手を振る様子が見られました。その後、町民会館で永年勤続者の表彰が行われました。



寒さに負けず猛特訓！

1/8 町営スケートリンク（運動公園内）

幼児や小学校低学年を対象に毎年行われている「初心者スケート教室」が開催され、83人の子ども達が参加しました。

スケート経験のない子どもが大半でしたが、氷の上で立つことから始め、約2時間の指導で滑って前に進めるまで上達しました。



29回目の開校

1/9 明野ヶ丘スキー場

全日本スキー連盟公認の幕別スキー学校が、町営明野ヶ丘スキー場で開校し、初日は95人の子どもらが参加しました。

スキーの技能や年齢などで分かれた8クラスを、総勢20人の指導員が大きな声を出し、指導していました。

小学生の熱き戦い

1/13 幕別パークプラザ前

まくべつウィンターカーニバル2013小学生限定雪上綱引き大会が開かれ、小学生122人が、元気いっぱい綱を引、熱戦を繰り広げました。この行事は、他校児童との交流の機会づくりや冬休みの思い出づくりにと商工会青年部が毎年開催しています。



10人で全国切符！

1/15 教育委員会（江陵高アイスホッケー部）

1月23日から釧路市で開かれる第62回全国高等学校アイスホッケー競技選手権大会に出場する江陵高校の生徒10人が教育委員会を訪問しました。主将の塩谷直斗さんは「十勝の代表として一生懸命頑張る。3年間の思いをぶつけたい」と決意を語りました。

年中パークゴルフ！

12 / 12 忠類コミュニティセンター裏

忠類パークゴルフ協会の協力により今年で8年目を迎える、忠類雪上パークゴルフ場が今シーズンもオープンし、連日多くの愛好者でにぎわいを見せています。愛好者たちはボールを打つ度に心地よい音を雪原に響かせ、夏とは一味違うパークゴルフを楽しんでいます。



待ち望んだオープン

12 / 22 白銀台スキー場

白銀台スキー場がオープンし、この日を待ち望んだ多くのスキーヤーたちが訪れました。この日はパオ君もゲレンデに登場し、先着 100 人には記念品も配られ、ゲレンデやロッジは家族連れなどで終日にぎわいました。スキー場の営業は3月10日までを予定しています。

クリスマスソングを披露

12 / 22・23 ナウマン温泉アルコ236

毎年行われているロビーコンサートが、今年も開催されました。

2日間の日程で開催されたコンサートでは、出演した4グループが巨大ツリーの前で、クリスマスにちなんだ曲を演奏し、会場を訪れた人々を楽しませました。



歯みがきのコツ伝授！

1 / 8 ふれあいセンター福寿

こどもクッキング・歯みがき教室が行われ、小学生15人が参加しました。この日は、オムライスと野菜スープ作りに挑戦。子ども同士が力を合わせ、一生懸命調理していました。

その後、歯科衛生士の指導のもと、歯みがき教室が行われ、子ども達は正しい磨き方を教わり、大きな口を開けて試していました。



町民憲章を朗読する中丸美穂さん、白川数也さん



答辞を述べる遠藤秀一さん



門出祝う、209人の新成人

1月13日、町民会館で成人式が行われ、新成人209人が参加しました。

式典では、成人代表の白川数也さん、中丸美穂さん（写真／上段左上）が町民憲章を朗読し、実行委員長を務めた進藤秀一さん（写真／上段右上から2段目）はあでやかな着物姿で登壇し「成人として責任ある行動をする」と答辞を述べました。

式典終了後は、出身中学校別カラオケ大会や十勝管内で音楽活動をしている「my'S（マイズ）」によるミニコンサートの記念アトラクションが行われ、晴れの門出を盛大に祝いました。

